



# 絆

学校便り No.8  
令和5年11月30日  
奄美市立住用中学校

## 『学び』で可能性の扉を開く住用中

### 現実に堪える「忍耐力」を身に付けろ！

校長 原 憲正

「ガンダム」の生みの親である富野由悠季監督がオンラインで学ぶネット高校のN高・S高の生徒に特別授業を行ったという記事がありました。そこで富野監督が生徒に向けて語ったことは、今の中学生にとって大切ことなのではないか、と私には感じられました。少し長くなりますが紹介します。

『…自分が立たされた現場や現実の中で“こういう職業（仕事）しかできないんだ”とか、“こういうところにしか居られないんだ”と、そこで人生を諦めてしまうのは簡単なんです。

ところが人の暮らしというのは一度、こういうふうに生かされてしまったときに、そう簡単に人生をあきらめるわけにはいきません。その時に、“5年後10年後にも生きていられる自分”を作るためにはどうするか、というふうに考えてほしいのです。

つまり現実を嫌がらずに見ていく。それを実感していくという能力を身につけてください。それを乗り越えていくための忍耐力というものを身につけてください。とにかく“現実に耐えろ！”という自分を作ることはとても大事なことです。

“好き嫌いなんか実は言っているはいけないんだ！”というのが人生なのですから』

(“MANTAMWEB”11月2日配信、一部抜粋)

自分の好きなことだけやることができればどんなに幸せなことでしょう。しかし現実とは違います。

「思っていたのとは違う」「好きじゃないからしたくない」「イヤだなあ」と思うようなことにぶつかることの方がひょっとすると多いかもしれません。

その時に、まずまっすぐ向き合う。そしてネガティブなことを口にせず、したくなくても耐えてやり遂げる。歯を食いしばって、我慢して中学生としてすべきことにひたすら取り組む。

そんな考えは古いと思われるかもしれませんが、それでも「鬼滅の刃」の主人公 竈門炭治郎のように苦しい時、楽な方へ逃げそうになる時『がまん！我慢！ガマン！』と自分に言い聞かせながら頑張る姿勢はとても大切で、今の中学生はそれを身に付ける必要があるのではないかと私は感じています。

### 演じて感動見て感動



【三太郎太鼓】



【三味線演奏】



【群島復帰当時の暮らしや復帰運動について発表】



【小中合同での竿踊り】

11月11日(土)に住用へき地保育所・住用小・住用中合同の学習発表会を行いました。今年は児童生徒の保護者だけでなく、地域の皆様にもたくさんお越しいただく中での開催となりました。

中学生は美術や家庭の作品、理科の自由研究、国語の作品等の展示発表と、舞台での三太郎太鼓、三味線演奏、英語スピーチ、弁論、そして奄美群島復帰当時の暮らしや復帰運動についてプレゼンテーション、小中合同での竿踊りや六調とたくさんの学習の成果を披露しました。奄美群島復帰当時の暮らしや復帰運動について、胸を熱くした御覧の方もいらしたと思います。身近な人たちの応援を受けて、練習の成果を十分に発揮した質の高い演奏や発表ができたのだと改めて感じました。

ご観覧、ありがとうございました。

## 堂々とした三太郎太鼓の発表



11月8日(水) 奄美市小・中学校音楽発表会が奄美文化センターで行われ、住用中学校は午後のプログラム1番に登場し、全校生徒7名で三太郎太鼓を披露しました。演奏は音楽発表会のオープニングに相応しく素晴らしい太鼓の音を会場に響かせ、小規模校でも大規模校にひけをとらない堂々とした演奏ができることを見せてくれました。

## 県民週間について

11月1日～7日の県民週間に、地域の方など9名の方が学校に訪れ授業等を参観されました。

参観された方の感想をご紹介します。

- ・ モニター等の機材を利用し、理解しやすい授業を行っているように思う。少人数であるため、学力向上に時間を要すると思うが、今後も持続して行ってほしい。
- ・ 1年生の社会科の授業、私が受けてもとてもわかりやすくもう一度学習してみたいと感じました。2年生の数学は、何十年も前に受けた関数の授業。とてもわかりやすく、子どもたちも積極的に授業に取り組む姿がとてもよかったです。
- ・ 社会と数学の授業参観をさせて頂きました。個別的に授業がされていて授業内容もよく理解できるのでと思うことでした。

ご参観いただきありがとうございました。

学校は常に開放しています。参観をされる方は、玄関で受付をしてご自由にご参観ください。



### 受賞、おめでとう!

第59回読書感想文コンクール奄美市審査  
入選 原 心葉

県児童生徒作文コンクール奄美市審査

入選 新納 莉穂

入選 濱本 紫音

第13回 田中一村記念スケッチコンクール

入選 泉 彩羽

入選 新納 莉穂

持続可能なシマづくり奄美市SDGsポスター展

優秀賞 新納 華穂



## 地震発生! その時生徒は

11月2日午前10時ごろ、突然住用中学校に緊急地震速報のアナウンスが鳴り響きました。「地震です、地震です、強い揺れに備えてください」というアナウンスに子どもたちは驚き、先生方の指示に従って急いで机の下に潜り込みました――。

実はこれは、抜き打ちで行われた気象庁主催による緊急地震速報による全国的な訓練(シェイクアウト訓練)です。

子どもたちは訓練とわかった後、「かくれるときあわてました」「お尻を打ちました」と振り返り、冷静に行動することの大切さを実感した様子でした。

本物の地震も予期しないときにやってきます。いつ発生しても今回の訓練の時のように冷静に対応できるようにしてほしいです。

## 新しい生徒会がスタート



10月19日(木)に新しい生徒会活動のスタートとなる生徒会役員選挙が行われました。

3年生が在籍していない今年度、2年生は昨年度から継続して役員を務め、新たに1年生から生徒会副会長を選ぶこととなり、1年生全員が立会演説を行いました。

市から借りた本物の投票箱を使用しての選挙の結果、新生徒会の役員は

生徒会長 濱本 紫音さん

副会長 泉 彩羽さん

となり、また引き続き

学習部長 原 心葉さん

保体部長 川内 蓮斗さん

が生徒会長より任命されました。



## 12月の主な行事

12/ 1 (金) 期末テスト(最終日)  
人権週間(~9日)

12/ 5 (火) お弁当の日事前学習

12/ 9 (土) 校内ロードレース大会  
(9:45スタート)

12/15 (金) ふれあい体験学習

・お弁当の日

12/22 (金) 終業式

12/23 (土) 冬季休業

(1月8日まで)

